

女性リーダーが日本を支える…非営利分野で活躍を!

Japanese Women's Leadership Initiative 2011

これからの日本を支える女性リーダー育成研修

概要 JWLI は、社会に変化をもたらすリーダーを目指す女性達を支援するプロジェクトです。

この事業は、アメリカ・ボストン在住の日系フィランソロピスト(慈善事業家)が、母国日本の女性達のために立ち上げた研修フェローシップです。

これからは日本もアメリカの様にNPO(非営利団体)が社会を支え、女性が世の中に変化をもたらす大きな力となる時代が来るはず。 <詳細は HP 参照>

このプロジェクトの目的に沿ってボストンでの研修を希望する女性を募集します。



JWLI の目的および研修内容:

以下の研修結果を生かして社会に変革をもたらすための社会貢献活動に参加することを最終の目的とする。

- 1) 自分自身のヴィジョンを持ち、その実現のために必要な内面的な強さを学ぶこと、そして研修終了までに、帰国後の「アクション・プラン」を立てること
- 2) アメリカ社会で非営利団体(NPO)が果たす重要な役割や、NPO が政府や企業と協働し、社会の変化をもたらしている事例を学ぶこと
- 3) 成功する非営利団体を動かす管理技術と資金調達の方法を学ぶこと
- 4) JWLI フェロー達が、日本の非営利分野で、新しい世代のリーダーとして、重要な役割を果たすことが出来るように支援すること
- 5) JWLI フェローの卒業生として、経験からの知識を通して、社会変化を起こそうとする日本の女性のリーダー達を支援すること



募集についての詳細は、
<http://www.bpw-japan.jp/japanese/jwli.html>

応募希望の方は、まずは御連絡を
jwli2011@bpw-japan.jp
 (日本 BPW 連合会 JWLI 事業部)

滞在期間及び滞在先: 2011 年 9 月 5 日(月)~9 月 30 日(金)

現地には 9 月 3 日(土)到着を望みます。

アメリカ合衆国ボストン市内(宿舎はボストン主催者側で手配)

応募資格:

- 1) 年齢 28 才以上の日本女性
- 2) 5 年以上の実社会での社会経験(非営利分野、ビジネス分野、公的機関などを含みます)を有する方
- 3) 帰国後、確固たるヴィジョンと夢をもって社会貢献活動や、自らの社会活動に意欲をもつ方
- 4) 現地での実習に必要な英語力(コミュニケーション、レポートなど)を有する方

応募締切: 2011 年 4 月 30 日(土)

募集人数: 若干名(2009 年、2010 年は各 4 名)

必要書類:

- 1) 履歴書(英文及び日本語)
- 2) 英文エッセイ (A4 で 2~3 ページ)
内容:ボストンで学びたいテーマとその理由及び帰国後の具体的な社会貢献プラン
- 3) 英文推薦状 (A4 1 枚、推薦者 1 名...所属する組織、会社、NGO/NPO 等役員等の推薦)

その他 : J1 ビザの取得が必要です

滞在期間中の、研修に関わる学費・宿泊費・食費・交通費などは支給されますが、ボストンまでの旅費・ビザ取得のための費用は自己負担となります。

選考結果は、全員に 6 月初旬頃メール予定です。

応募 & 問合せ	E-mail	jwli2011@bpw-japan.jp (日本 BPW 連合会 JWLI 事業部) ※ subject には、必ず "JWLI 応募" または "JWLI 問合せ" と記載してください。
	応募方法	メール本文に下記項目を記載し、上記記載の必要書類をメール添付にてお送りください <input type="checkbox"/> 氏名(ふりがな) <input type="checkbox"/> 住所 <input type="checkbox"/> 所属(組織、会社、NGO/NPO 等) <input type="checkbox"/> NPO/NGO 活動の履歴など <input type="checkbox"/> 連絡先電話番号(※できるだけ常時連絡できる番号で、都合の悪い時間帯があれば、明記して下さい。)
* 応募の際、履歴書・英文エッセイは word あるいは text ファイルでメールに添付願います。 (推薦文は PDF 可です。) ©ボストンでの研修に関する参考 URL などは、裏面に掲載しています。		

JWLI 研修生 (フェロー) の研修プログラムの内容

JWLI フェローシップはボストンにあるフィッシュ財団の支援で実施されます。JWLIのボストンにおけるパートナーは、シモンズ・カレッジで、JWLI プログラムの運営と研修を担当します。シモンズ女子大学は、アメリカで最初に女性のためのMBAプログラムを大学院に作り、多くの女性の実業家を世に送り出すことで良く知られています。以下は、シモンズ・カレッジ、ジェンダー研究所長のプログラムについてのメッセージからの抜粋です。

- ◆ 日本女性指導者育成支援事業(JWLI)では、フェロー達は、ユニークな実地研修トレーニングを受けます。アメリカのボストンで成果を上げている非営利団体を訪れ、そこで働くリーダーやスタッフ達から非営利団体のマネージメント方法やプログラムに関する話を聞く他、女性のための戦略的リーダーシッププログラムの授業に参加します。
- ◆ JWLI は、アメリカにおける非営利団体の経営の成功事例(ベスト・プラクティス)を紹介し、フェロー達が日本に戻った後、彼女たちが社会変革に向けて、非営利団体を牽引することができるように、様々なトレーニングを提供しています。
- ◆ 4週間のプログラムで、JWLIのフェローたちは、3つの受け入れ先である非営利団体で1週間ずつ過ごします。
- ◆ また、フェロー達は、Harvard Extension School で、非営利団体のマネージメントに関する授業に出席します。この授業は、シモンズ・カレッジ(米国・ボストン)のジェンダー研究所の所長が行っています。
- ◆ JWLI のフェローは、シモンズ・カレッジで行われる「女性のための戦略的リーダーシップ」という 1 週間のコースにも参加します。そこで、自身のリーダーシップのスタイルや適性について学びます。

研修責任組織: 米国マサチューセッツ州 シモンズ・カレッジ

担当者: Dr. Patricia Deyton – Director of Center for Gender in Organization,
Professor at Simmons College, School of Management

参考 URL http://www.simmons.edu/som/news/archives/2007/09/innovative_progr.shtml
<http://www.simmons.edu/som/centers/cgo/about/partnerships.shtml>
<http://www.simmons.edu/overview/about/news/press/626.php>
<http://www.simmons.edu/about/news/releases/2007/626.php>

日本 BPW 連合会は、アメリカ・ボストンにあるフィッシュ財団と、シモンズ・カレッジのマネージメントスクールの主催で 2007 年にスタートした JWLI について、初年度からフェローを送り出すとともに、2009 年から日本側のカウンターパートとして、研修生の応募と派遣、研修生のフォローアップ、JWLI フォーラムの開催など、日本での業務を担っています。

BPW JAPAN



BPWとは? Business and Professional Women の略で、日本 BPW 連合会は、働く女性ための国際組織 BPW International 加盟の民間組織で、1958 年に設立されました。働く女性の利益を促進し、女性の社会的地位と職業水準の向上をはかるとともに、国内および国外の働く女性の親交と理解を深め、世界平和に寄与することを目的としています。

BPW International は、加盟約 90 カ国、会員数約 3 万人、国連の経済社会理事会の諮問機関として一般協議資格をもつ NGO (非政府機関) 団体です。現在の日本 BPW 連合会は 21 クラブ。会員数は約 500 名です。各クラブは自主的に運営され、毎月例会を開き、独自の活動を行っています。連合会は、年 1 回の総会を開催し、BPW International の方針に沿った統一テーマ (2008-2011 年は Power to Make a Difference) を採択して単位クラブの活動に指針を与えています。また、日本 BPW 連合会は全国の加盟クラブを北海道・東北、関東・山梨、中部、近畿、西日本の 5 ブロックに分け、それぞれの地域で毎年 1 回、統一テーマを掲げたブロック研究会を開催しています。2009 年 9 月に特定非営利活動法人化しました。

URL <http://www.bpw-japan.jp> BPW の詳細はこちらの HP をご覧ください。